



# 2013年度 LPGA ツアー クオリファイイングトーナメント(QT)

## Qualifying Tournament

### 実施要項

本トーナメントは

「魅力あるツアーへの活性化」を目的に、

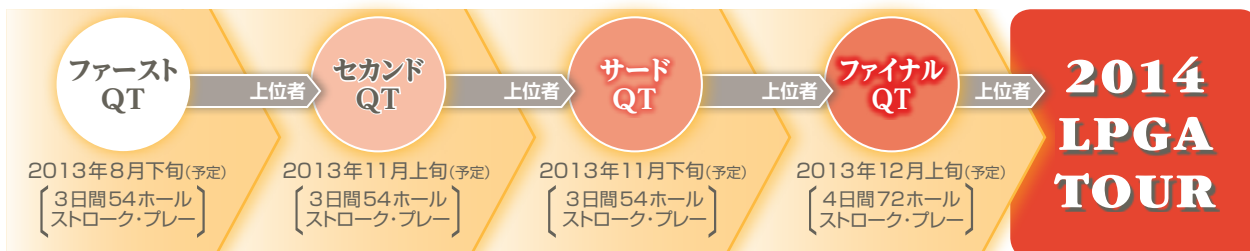
2014年度のLPGAツアー及びLPGAステップ・アップ・ツアーへの

出場ライセンスを取得するためのトーナメントです。

トーナメントは4ステージから成り、

ファーストQT、セカンドQT、サードQT、ファイナルQTとして、

ストローク・プレーで実施します。



## ① ファーストクォリファイイングトーナメント

### (1) 出場資格

- A. 原則として、2013年4月1日現在 満18歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1995年4月1日以前に出生した者】
- ①LPGAティーチングプロフェッショナル会員(A級)
  - ②LPGA会員1名の推薦を受けた者(推薦資格者は2007年8月入会以前の者)
  - ③海外のゴルフ協会、もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦を受けた者
  - ④国内のゴルフ場責任者、もしくは国内のゴルフ練習場責任者の推薦を受けた者
- B. 上記A以外でLPGAが承認した者

#### 「アマチュア資格」

2013年度JGAゴルフ規則により当該QTに出場してもアマチュア資格は喪失しない。詳細は「9.アマチュア資格について」を参照のこと。

### (2) 日程及び会場

- A. 房総カントリークラブ房総ゴルフ場東コース(千葉) …………… 8月28日(水)～8月30日(金)  
B. サンヒルズカントリークラブウエストコース(栃木) …………… 8月21日(水)～8月23日(金)  
C. 滋賀ゴルフクラブ(滋賀) …………… 8月21日(水)～8月23日(金)

※出場する会場は申込み締切後、LPGAがブロック(会場)配分する。

※原則として会場変更は認めない。但し、「日本女子学生ゴルフ選手権競技」「LPGA夏の研修会」「LPGAティーチングアシスタント実技審査」との日程重複の場合に限り、会場変更を認める。その際、選手はLPGA指定の会場変更届を提出しなければならない。

### (3) 競技方法

- ①54ホール ストローク・プレー(3日間競技、各日18ホール ストローク・プレー)
- ②18ホールで競技成立とするが、期間中に18ホールが消化できなかった場合は、別途日程を定め競技の成立を図る。

### (4) セカンドクォリファイイングトーナメントへの進出者

- ①各会場とも出場人数の20%タイまでの者がセカンドQTに進出する。但し、申込者が500名を超えた場合は、セカンドQTへの進出者は100名を上限とする。
- ②各会場からの進出人数は、各会場で第1ラウンド全組スタート終了後に掲示にて発表する。但し、申込者が500名を超えた場合は、各会場からの進出人数の目安を第1ラウンド全組スタート終了後に掲示し、セカンドQT進出者は全会場の競技が終了次第決定する。

## ② セカンドクォリファイイングトーナメント

### (1) 出場資格

- A. 原則として、2013年4月1日現在 満18歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1995年4月1日以前に出生した者】
- ①LPGA会員(本年度プロテスト合格者を含む/ティーチングプロフェッショナル会員(A級)は除く)及び2013年度TPD単年登録者、TCP登録者
  - ②ファーストQT通過者
- B. 上記A以外でLPGAが承認した者

[注意]上記B該当者で日本に居住していない者がセカンドQTより出場する場合、海外のゴルフ協会もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦、又はLPGA会員1名の推薦を受けなければならない。

### (2) 日程及び会場

- A. ロックヒルゴルフクラブレイクコース(茨城) …………… 11月6日(水)～11月8日(金)  
B. ローズベイクントリークラブ(群馬) …………… 11月6日(水)～11月8日(金)  
C. ベルフラワーカントリー倶楽部(岐阜) …………… 11月6日(水)～11月8日(金)  
D. 山陽ゴルフ倶楽部(岡山) …………… 11月6日(水)～11月8日(金)

※出場する会場は申込み締切後、LPGAがブロック配分する。

### (3) 競技方法

- ①54ホール ストローク・プレー(3日間競技、各日18ホール ストローク・プレー)
- ②順位がタイの場合は「第3ラウンドのスコア→第2ラウンドのスコア→第3ラウンドの18番ホールからのカウントバック」により順位を決定する。
- ③18ホールで競技成立とするが、期間中に18ホールが消化できなかった場合は、別途日程を定め競技の成立を図る。

### (4) サードクォリファイイングトーナメントへの進出者

- ①競技終了時点で各会场上位者がサードQTに進出する。
- ②各会場からの進出人数の目安は、各会場で第1ラウンド全組スタート終了後に掲示にて発表する。
- ③サードQTへの出場人数最終決定は、「大王製紙エリエールレディス」終了時点(11月24日)とする。

## ③ サードクォリファイイングトーナメント

### (1) 出場資格

- A. 原則として、2013年4月1日現在 満18歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1995年4月1日以前に出生した者】
- ①2013年度ステップ・アップ・ツアー優勝者
  - ②2013年度「樋口久子 森永製菓ウイダーレディス」終了時点のLPGAマネーランキング上位70位迄の者
  - ③セカンドQT通過者
- B. 上記A以外でLPGAが承認した者

[注意]上記B該当者で日本に居住していない者がサードQTより出場する場合、海外のゴルフ協会もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦、又はLPGA会員1名の推薦を受けなければならない。

※出場資格A、B含め、各会場とも原則として出場人数は102名迄とする。(但し、セカンドQTからサードQTへの進出比率を同比率にする為、102名に満たない場合がある。)

### (2) 日程及び会場

- A. 麻生カントリークラブ(茨城) …………… 11月26日(火)～11月28日(木) 予備日29日(金)  
B. 美奈木ゴルフ倶楽部(兵庫) …………… 11月26日(火)～11月28日(木) 予備日29日(金)

### (3) 競技方法

- ①54ホール ストローク・プレー(3日間競技、各日18ホール ストローク・プレー)
- ②順位がタイの場合は「第3ラウンドのスコア→第2ラウンドのスコア→第3ラウンドの18番ホールからのカウントバック」により順位を決定する。
- ③原則として54ホールで競技成立とするが、予備日を使用しても54ホールを消化できなかった場合のみ、36ホールで競技成立とする。

### (4) ウェイティング登録

サードQTはウェイティング登録制度を適用する。詳細はセカンドQT会場にて提示する。

### (5) ファイナルクォリファイイングトーナメントへの進出者

- ①競技終了時点で各会场上位者がファイナルQTに進出する。
- ②各会場からの進出人数の目安は、各会場で第1ラウンド全組スタート終了後に掲示にて発表する。

## 4 ファイナルクオリファイングトーナメント

### (1) 出場資格

A.原則として、2013年4月1日現在 満18歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1995年4月1日以前に出生した者】

- ①2013年度LPGAシード選手で2014年度のシード権を獲得できなかった者
- ②2013年度「大王製紙エリエールレディス」終了時点のLPGAマネーランキング上位50名(永久シード選手を除く50名)の次点者で、複数年シード選手を除く上位5名の者(※欠場があった場合も繰り上げは行わない)
- ③2013年度LPGAツアー優勝者で2014年度のシード権を獲得できなかった者
- ④サードQT通過者

B.上記A以外でLPGAが承認した者

[注意] 上記B該当者で日本に居住していない者がファイナルQTより出場する場合、海外のゴルフ協会もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦、又はLPGA会員1名の推薦を受けなければならない。

※出場資格A、B含め、原則として出場人数は102名迄とする。

### (2) 日程及び会場

葛城ゴルフ倶楽部山名コース(静岡) …… 12月3日(火)～12月6日(金) 予備日12月9日(月)

### (3) 競技方法

- ①72ホール ストローク・プレー(4日間競技、各日18ホール ストローク・プレー)
- ②順位がタイの場合は「第4ラウンドのスコア→第3ラウンドのスコア→第2ラウンドのスコア→第4ラウンドの18番ホールからのカウントバック」により順位を決定する。
- ③原則として72ホールで競技成立とするが、予備日を使用しても72ホールが消化できなかった場合のみ、54ホールで競技成立とする。

### (4) ウェイティング登録

ファイナルQTはウェイティング登録制度を適用する。詳細はサードQT会場にて提示する。

### (5) 出場資格ランキングの決定

ファイナルQTのストローク順位により2014年度LPGAツアートーナメント及び、LPGAステップ・アップ・ツアーへの出場資格ランキングが決定する。

## 5 実施規定

### (1) 競技規則

- ①2013年度JGAゴルフ規則、LPGA競技の条件およびローカルルールを適用する。
- ②ドライビングクラブは、R&A発行の最新の「適合ドライバーヘッドリスト」に記載されているものでなければならない。
- ③QTへ出場するプレーヤーは、自身の使用クラブが新しい「クラブの溝とパンチマークの規格」に適合していることを各メーカー等に事前に確認し、規格に適合したクラブを使用し、出場しなければならない。

### (2) 提出書類

- ①2013年度LPGAツアークオリファイングトーナメント所定のエントリー申込書 …… 1通
- ②エントリーフィ振込金受取書(領収書)の写し(申込書裏面に添付のこと) …… 1通
- ③運転免許証又は健康保険証の写し(本名と生年月日が確認できるもの) …… 1通
- ④パスポートの写し …… 1通

<日本国籍の者>①、②、③を提出のこと。

<外国国籍の者>①、②、④を提出のこと。

※申込書に添付する写真は、過去1年以内に撮影したものとする。

※外国国籍の者は、エントリー申込書に氏名の漢字表記(漢字表記がある者)、カタカナ表記、ローマ字表記を必ず明記すること。

※外国国籍の者は、日本国内に於ける連絡先(会社名、担当者、電話番号)を必ず記入のこと。

※上記提出書類は、LPGA会員以外の必要提出書類。(LPGA会員は必要なし)

### (3) 申込受付期間及び締切日

ファーストQT	2013年4月1日～5月31日迄
セカンドQT	
A.①LPGA会員(本年度プロテスト合格者を含む/ティーチングプロフェッショナル会員(A級)は除く)及びTPD単年登録者、TCP登録者	2013年8月1日～8月31日迄
②ファーストQT通過者	2013年9月13日迄
B.上記A以外でLPGAが承認した者	2013年5月31日迄
サードQT	
A.①2013年度ステップ・アップ・ツアー優勝者	2013年11月1日迄
②2013年度「樋口久子 森永製菓ウイダーレディス」終了時点のLPGAマネーランキング上位70位迄の者	2013年11月15日迄
③セカンドQT通過者	2013年11月15日迄
B.上記A以外でLPGAが承認した者	2013年10月4日迄
ファイナルQT	
A.①2013年度LPGAシード選手で2014年度のシード権を獲得できなかった者	2013年11月25日迄
②2013年度LPGAマネーランキング上位50名(永久シード選手を除く50名)の次点者で、複数年シードを除く上位5名の者	2013年11月25日迄
③2013年度LPGAツアー優勝者で2014年度のシード権を獲得できなかった者	2013年11月25日迄
④サードQT通過者	2013年11月29日迄
B.上記A以外でLPGAが承認した者	2013年10月4日迄

※締切後の申込みは理由の如何を問わず一切受け付けない。

(当日消印有効)

※申込受付後の書類及びエントリーフィは返却しない。(2013年度LPGA最終プロテスト合格者を除く)

※電話、電子メール、FAXでの申込みは受け付けない。

### (4) 欠場者の繰り上げ・ウェイティング登録

サードQT及びファイナルQTにおいて、欠場者が出た場合の繰り上げ方法は下記のとおりとする。

各ステージの通過者が欠場した場合、その欠場者と同じ会場の次点順位者を繰り上げるものとする。また、その他欠場者が出た場合は、ウェイティング登録制度を適用する。

ウェイティング登録制度における各会場の繰り上げ優先順位は、LPGAが抽選で決定するものとする。

ウェイティング登録期間:各会場トーナメント前日(指定練習日)第1組スタート1時間前～17:00迄

### (5) エントリーフィ

	<LPGA会員>	<LPGA会員以外>
ファーストクオリファイングトーナメント	¥42,000	¥52,500
セカンドクオリファイングトーナメント	¥42,000	¥52,500
サードクオリファイングトーナメント	¥52,500	¥105,000
ファイナルクオリファイングトーナメント	¥52,500	¥105,000

※LPGAティーチングプロフェッショナル会員(A級) (消費税込み)

※LPGA会員、LPGAティーチングプロフェッショナル会員(A級)のエントリーフィは銀行引落としとする。

※日本国外からの振込を行う場合は、円為替取扱手数料(¥2,500)と被仕向送金手数料(¥1,500)が生じる。必ず振り込み元の金融機関で確認し、振込手数料を負担した上で振込を行うこと。

振込先:三菱東京UFJ銀行 銀座支店 普通口座 1030301  
口座名義 一般社団法人日本女子プロゴルフ協会

### (6) その他

LPGA会員以外の者でQTを受験する者は、必ず本名で受験しなければならない。プレーヤー名などは認めないものとする。尚、外国籍の者は漢字表記の名前であっても、原則としてカタカナ表記での登録とする。

※TPD単年登録後は、プレーヤー名を使うことができる。但し、変更後5年間は再変更することができない。



## 6 TPD単年登録

サード以降のクオリファイングトーナメントで成績順位が付いた者で、TPD単年登録セミナーを受講した者は、2014年度のTPD単年登録をすることができる。TPD単年登録は、1年間(2014/1/1～12/31まで)の登録とする。

### A) TPD単年登録セミナーについて

TPD単年登録を希望する場合は、登録セミナーを必ず受講しなければならない。また、このセミナーは3年連続または3回受講しなければならないものとする。

- ①日時・場所 未定  
\*日程は12月中旬、会場は東京近郊を予定。詳細はファーストQT時に通知する。  
\*登録セミナーには、受講者本人が参加すること。代理人は認めないものとする。
- ②受講者 2014年度TPD単年登録を希望する者で、下記資格を有する者  
i) 2014年度シード権獲得者  
ii) 2013年度サードQT及びファイナルQT進出者
- ③セミナー内容 (予定) \*LPGAツアートーナメント出場に関わる手続き及び規定概要について  
\*ルール及びマナーについて  
\*メディア対応について  
\*登録に関する説明 他
- ④通訳 登録セミナーは日本語で実施する。日本語の解らない外国選手に対して、LPGAは英語・韓国語・中国語(予定)の同時通訳を手配する。個人通訳の帯同は不要である。尚、会場内への立ち入りは受講者本人のみとする。(付き添い、通訳等は会場内立ち入り不可。)

### B) TPD単年登録締切日 2013年12月20日(金) \*提出書類一式及び、登録料は締切日までに提出・入金のこと。

### C) ルールテストの実施

- ①日時・場所 セカンドQT最終日終了後に、LPGAの指定する場所(セカンドQT4会場)にて実施。  
\*セカンドQT免除者は、サードQTの指定練習日にテストを実施し、サードQT免除者は、ファイナルQTの指定練習日に実施するものとする。
- ②参加資格者 TPD単年登録希望者(ファイナルQT進出者及びサードQT進出者・サードQTにてウエイティング登録を希望する者)
- ③実施内容 ファーストQT終了後に20問を送付しその中から10問抜粋したものと、新規の問題で20問を追加し、30問を出題するものとする。21問以上正解で合格とし、合格点に達しなかった場合は追試を行う。(但し、追試は1回のみ)追試を行い、それでも合格点に達しなかった場合はサードQTへ進出できないものとする。また、ルールテストは日本語か英語を選択することができる。ルールテスト会場への通訳の帯同は認めない。  
\*セカンドQT・サードQT免除者が合格点に達しなかった場合は、サードQT、ファイナルQTへ出場できないものとする。

### D) 登録料 ¥525,000(消費税込) \*LPGAティーチングプロフェッショナル会員(A級)含む

### E) 在留資格を持たない外国人がトーナメントに出場する場合は、日本の就労ビザを取得しなければならない。

[注意] TPD単年登録をする者は、LPGA在籍5年目以上(2007年入会以前の者)のプロフェッショナル会員又はインターナショナルプロフェッショナル会員1名の推薦及び保証人の署名(外国籍の者は保証企業の署名)が必要となる。

## 7 通訳

外国国籍(非居住者及び日本語の出来ない)の者は、必ず各人にて通訳を手配しなければならない。申込書の通訳帯同名欄に、帯同する通訳名を記載しなければならない。必ず1選手に対して通訳1名を帯同すること。通訳帯同名欄が未記入の場合は、受験資格を与えないものとする。また、競技期間中は(ファーストQT～ファイナルQTまでの全競技において)必ず通訳を帯同しなければならない。

## 8 注意事項

### (1) エントリー完了に関して

① エントリー完了の確認はプレーヤーの責任とする。

[注意] エントリーの完了とは、所定の「エントリー申込書」に必要事項を記入の上、「エントリー入金済振込書」を添付して締切日(当日の消印有効)までに申し込まれたことをいう。(選手本人がLPGAに問い合わせるものとし、選手がこれらを怠った為にエントリーができなくなったとしてもLPGAはその責任を負わないものとする)

② エントリー完了後、LPGAがプレーヤーに対してトーナメント参加に相応しくないと判断した場合、LPGAはエントリーもしくはTPD単年登録を無効にすることができる。

### (2) レジストレーションに関して

レジストレーションは、各会場のLPGAルームにてトーナメント前日(指定練習日)の第1組スタート1時間前～17:00の受付期間内に、本人が行わなければならない。

[注意] エントリーが完了しても受付期間内にレジストレーションを行わなかったプレーヤーは、出場資格を失うものとする。

### (3) プレーフィに関して

プレーフィは指定練習日、競技日ともに個人負担とする。

### (4) 帯同キャディーに関して

ファイナルQTのみ帯同キャディーを認める。但し、原則として指定練習日から帯同することとし、本戦からの帯同は認めない。帯同キャディーを希望する選手は、出場資格を得た時点で速やかに申込むこと。

① 帯同キャディーは競技会場において、平らなゴム底のシューズ及びノンメタルスパイクシューズを着用しなければならない。メタルスパイクシューズ着用は不可とする。

② 期間中は、ジーンズ、Tシャツの着用を禁止する。帯同キャディーに関する全ての責任は選手が負うものとする。

### (5) 帯同コーチ・トレーナーに関して

QTではコーチ及びトレーナーの帯同を認める。登録を希望する場合は、必ず選手自身で事前にLPGAに申請するか、開催直前のLPGAルームにて申請することとする。トレーナーは会場のトレーナールームを使用する場合は、開催前週金曜日までに申請すること。

① 帯同コーチは指定練習日に限り、コース内への立ち入りを認めるものとする。申請手続き完了後、帯同コーチは必ずLPGAルームで署名しなければならない。署名の無い場合、コーチの帯同を認めない。

\*臨時帯同コーチを登録する場合は、登録料5,250円(消費税込み)が発生する。詳細は事前にLPGAに問い合わせること。

② トレーナーの活動範囲はクラブハウス内のみとする。コース内への立ち入りは認めない。

\*臨時トレーナーを登録する場合は、登録料5,250円(消費税込み)が発生する。トレーナールームを使用する場合は別途施設使用料として10,500円(消費税込み)が発生する。詳細は事前にLPGAに問い合わせること。

### (6) エチケット・マナーに関して

QT受験者はLPGAが定めたルール及びマナーに従わなければならない。従わない場合、1回目は注意とし、2回目以降は罰金や退場を命ずることがある。罰金の金額は右記の通りとする。1回 注意/2回 3万円/3回 5万円

① 指定練習日以外にプレーを希望する者は必ずゴルフ場に問い合わせ確認し、一般プレーヤーに迷惑を掛けないようプレーをすること。(球を2球打ったり、後続組を待たせてホールアウトしたグリーンで練習したりしてはいけない。)

② 選手は、トーナメント会場内でジーンズ、迷彩柄のウェア及びポケットが膨らむヒダ付きカーゴタイプのパンツ(含むレインウェア)を着用してはならない。トレーナーを着る場合は襟を出すか上着を着なければならない。Tシャツについては女性らしいファッション性のあるもの(ゴルフメーカーがゴルフウェアとして販売しているものは可)であれば着用してもよい。ミュール、サンダルは着用を禁止とする。また、トーナメント会場においてプレーヤーとしてあるまじき態度があった場合、LPGAはそのプレーヤーに退場を命ずる権利がある。

③ 刺青(イレズミ)、タトゥー(シールなど類似なものも不可)のある者は、ゴルフ場内に入場できない。発見次第、即座に退場を命ずる事がある。

### (7) 肖像権に関して

QTに出場する全てのプレーヤーは、その出場するトーナメントに関する全てのテレビ、ラジオ、写真、映画、記録、インターネットならびにこれらに類する全ての個人的肖像権、著作権等の一切の知的財産権(放送、上映、送信、印刷、写真等の媒体を問わない)をLPGAに委譲し、又、これらの権利をLPGAの承認を得ないで他に譲渡または貸与しないことに同意する。

### (8) その他

① 出場資格に関わる内容に虚偽の記載又は誤りがあった場合には、その事実が発覚した時点で出場資格及びTPD単年登録を喪失するものとする。

② 天候あるいは社会的事情により競技が出来ないとLPGAが判断した場合、本トーナメントは延期または短縮される可能性がある。

③ 本要項に記載されていない新たな事項が発生した場合、すべての決定権はLPGAが保有している。

## 9 アマチュア資格について

2013年度JGAゴルフ規則アマチュア資格規則では、TPD単年登録をした時点でアマチュア資格を喪失する。詳細(資格喪失、復帰等)については、申込みする際に公益財団法人日本ゴルフ協会(TEL.03-3566-0003)まで問い合わせること。

問い合わせ・  
エントリー申込先

一般社団法人日本女子プロゴルフ協会

TPD事業部 担当:鈴木孝之、南波千絵、福井浩太郎、松田規誉

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル8階 TEL.03-3546-7801 FAX.03-3546-7805